

木曾をもっと元気にする情報誌

Take Free
無料

きそじん

Kisojin

2018

Vol.13

かお 顔 カオ編

木
曾
人
、
輝
く
！

両開き雑誌



デジタルBook
配信中!!

木曾をモット元気にする情報誌

Kisojin 2018 Vol.13



CONTENTS 目次

〈かお 顔 カオ編〉

〔A〕が付いたページ番号でご覧ください

【特集】信州木曾発! 地酒×酒樽プロジェクト A-1
「木と共に生きてきた木曾の文化」を世界発信!

【特集】こまきワークセンター A-3
働き甲斐のある職場には笑顔があふれていました

木曾路人名録 A-7
木曾に生きる様々な人、それぞれの想いが浮かび上がる...

木曾路クラフト A-9
魅力的な工芸品が生まれる場所を訪ねていきます

チャレンジ! A-11
その扉を開けたら違う風景が待っている...チャレンジ!

木曾の魅せ店 ~mise-mise~ A-13
思わず魅せられてしまう、あんな店こんな店!

どうこい! 御嶽海! A-15
輝く木曾の星「御嶽海」を応援!

ウチの子イチ番! 【ペット紹介】 A-18

木曾人さんいらっしゃい!! 【読者のページ】 A-19

木曾人からのお知らせ／編集後記 A-20

吉例! 顔見世! A-23



外遊びを存分に楽しむ家

BESS 胸ヶ根 [胸ヶ根ICすぐそば] | BESS | 検索



情報誌Kisojinは
『デジタルBook』でも
ご覧になれます!!

- ★文字・写真の拡大表示
- ★記事の読み上げ機能
- ★外国語に翻訳表示
(英語・中国語・韓国語等)
- ★外国語で読み上げ機能

スマホやタブレットで
簡単操作できます!



専用アプリ「カタログポケット」を
ダウンロードしてご利用ください。



* 表紙の木曾人
まきの しげ とし
牧野 重利さん (南木曾町)

南木曾町内のガソリンスタンドで働く牧野さんは、スポーツが趣味の58歳。離れて暮らすお孫さんが遊びに来るたび、この笑顔がさらに輝くそうです!

三徳様祭り

とき: 4月29日(日・祝)
午前10時~午後1時
ところ: 上松町寢覚の末 臨川寺

商売繁盛 家内安全 子孫繁栄 災難除け 学芸成就

ご祈禱 午前11時より
参拝券1枚500円 お札・福引券付き
のぼり寄進 1本3,000円
詳しくは下記連絡先へどうぞ

※予定は変更となる場合があります。

さんとお様へ
遊びに
来てねー

福引
飲食コーナー
ゲームコーナー
つり大会同時開催
各種団体出店予定

お手伝いしてくれる人募集中!!
連絡先 臨川寺 電話 52-2072

第20回記念 森林セラピーウォーキング大会

~緑の空気でカラダよるこぶ~

平成30年
6月10日(日)

場所: 森林セラピー基地
赤沢自然休養林
9:45~受付・10:00~開会式(予定)
★JR上松駅前よりマイクロバスが出ます

森の中で「癒し」を
感じよう!!

テーマ
森の中で「癒し」を
感じよう!!

主催: 木曾ひのきの里ウォーキング大会実行委員会

ウォーキング+αで
体を動かしましょう!

- 森の中で「ヨガ」体験
- 「ボールウォーク」&「深呼吸」
- ストレス解消エクササイズ「リセット」
- ゆうゆうウォークで「生き物探し」...

★長野県で活躍中のシンガー
葦木ヒロカ 野外コンサート

お申し込み等詳しくは下記まで
ウォーキング大会事務局
(上松町教育委員会内)
☎0264-52-2111



お披露目された各酒蔵の試作樽。
まずは飲食店や旅館にこの樽を置
いて、観光客に発信していく予定。

**衰退する文化に、
もう一度息吹を入れる**

木の郷であるからこそで
きること…。そこで地酒と
木桶樽に着目した。

「木曾谷は元来、木の文化
で育ってきたが、プラスチッ
クやステンレス製品など便
利で安いものを買求める
暮らしに変わってきた。木の
文化を絶やさないようにす
るには、木を活かさねばなら
ない」と清水さん。さらには、
桶職人の仕事が増えれば、伝
統文化継承と後継者育成に
も繋がると思越している。



大樽も開発中。接着剤など一切使わ
ずに、伝統の技法で組んでいる。

味と利便性の両立

樽仕込みというのは、木
の断熱や保温効果があり、
お酒の熟成環境に適してい
る。さらには質と味を落と
さずに保つことができて酸
化防止にもなる。

また、酒樽を1つ持つてお
けば、瓶を買わずとも木曾
谷の地酒を美味しく楽しむ
ことができる。「通い桶」と
いった古き良き慣習を蘇ら
せれば、資源廃棄物の問題
解決にもつながると考える。
水で洗えば繰り返し使った

使えるので、非常に「工」でも
ある。「木桶(樽)」にすること
で山の植林と間伐も進み、
山の復興にも繋がる。若い
人に『循環型社会』の良さを
知ってほしい」と山本さんは
語る。

**木曾から長野県全域へ！
そして世界へ！**

関係者全員の努力でここ
までこぎつけたが、まだま
だプロジェクトの完成は遠
い。湯川さんは「ワインとウ
ィスキーの樽も普及させ、
需要を増やしていきたい」
と力強く語った。

2年後の東京オリンピック
では、海外から多くの人
が訪れる。世界の人々に酒
樽の良さを知ってもらい、長
野県の美味しいお酒をお
もてなしできるように、挑戦
を続けて行く。

政策研究報告書はWebでも閲覧できます <https://www.pref.nagano.lg.jp/career/shokai/taike/documents/28hon03.pdf>

木と共にある暮らしの提案。 木曾の酒樽を世界へ!



特集1

信州木曾産!

地酒 × 酒樽

プロジェクト

今、木曾では新たな地域おこ
し活動に取り組んでいる。『日本
遺産にも選ばれた木曾を元気に
したい!』そんな思いで立ち上
がったのが、マルオカ工業(株)の社
長湯川泰征さんと、(株)木曾路青
空工房社長の山本勝己さんだ。
始まりは平成28年、長野県の
政策研究として発表した「信州
の地酒・ワインと長野県産木材
による地域振興」計画。木曾の良
質な木材を活かした「酒樽」を住
民に普及させ、資源問題や職人
の育成環境を整えるといった、
木材を通じた豊かな木のある暮
らしを実現させる。



試作された3升樽。「信州樽熟」
のロゴは、木曾青峰高校の学
生がデザインした。



ワークセンターの利用者の皆さんは、とても明るくて元気がよく、アットホームです。休憩時間は、和気あいあいとしています。が、休憩時間が終わりに仕事に取りかかった途端、無駄口は一切せずに、真剣な眼差しで細かい作業に集中します。仕事と休憩のオン、オフの切り替えの早さに驚きます。

卒業式・入学式シーズンには、アートフラワーの受注で忙しくなります。ひのきで出来た、いつまでも枯れない花には、上松町を離れることになっても、ずっと故郷を覚えていてほしいという願いが込められています。上松町の町花オオヤマレンゲが卒業の門出をお祝いします。

ワークセンターの仕事を通じて、利用者と住民がつながり顔見知りとなって、良い関係が築けています。上松町は誰にでも優しい福祉の町です。

こまくさワークセンター
〒399-5607 木曽郡
上松町大字小川1973-1
☎0264-52-5227
FAX 0264-52-5229



古新聞や空き缶の仕分け等のリサイクル事業は、町と共に取り組んでいます。

また、廃食油を町から集めて「バイオディーゼル燃料」を精製したり、家庭から出た生ごみを「有機肥料」に加工して販売しています。配送時は利用者さんも同行し、購入者と直接ふれあう事で、仕事へのやりがいに繋がっています。



センター長の宮木さん



特集2

木曽社会福祉事業協会の活動

こまくさ ワークセンター

みなみみかり
上松町／南見帰

お客さんの喜ぶ顔が見られた時、
仕事のやる気に繋がります！

ウェル・ビーイング

well-being、心身ともに良い状態を維持することを目指し、障がい者の就労支援(B型)事業の施設として、12年前にこまくさワークセンターができました。センター長の宮木昭彦さんによれば「その人に合ったペースで、本人のやりたい仕事を毎日一生懸命に取り組んでいます」とのこと。ワークセンターでは、アルミ缶等のリサイクル事業、ひのきのかんなくずを再利用したアートフラワーの制作、自動車部品の内職作業、薪の製造事業や上松町公民館内に併設している喫茶「Cafe I will」、木祖村住民交流施設内でパン工房等の事業を行っています。

◀ 次頁に続きます



木祖村の「藪原宿にぎわい広場 笑ん館」の中にあるパン工房も大人気です。アーモンドクッキーは笑ん館のオリジナルです！

〒399-6201
木曽郡木祖村大字藪原1019番地1
☎0264-36-3020 (笑ん館)
☎10:30～15:00 (休)火曜日

パン工房



こまくさ ワークセンター



Cafe I will

カフェ
アイウィル

利用者が発案したナポリタン(普通盛り500円)と生チョコ(1個30円)も大好評です。

※ナポリタンは1日3食限定。4食以上のご希望は、事前予約をお願いします。

〒399-5607
木曽郡上松町小川1706
☎090-1128-5227

☎平日 10:30～16:30
土日祝日 9:30～16:30
☎月曜日



新事業



橋本さん

田中さん

小嶋さん

株式会社 ディーエルディー 薪宅配サービス
〒396-0217 長野県伊那市高遠町上山田2435
☎0265-94-6133 ←ご新規のお客様はコチラの番号まで
☎0265-94-5133 <http://www.dld.co.jp/>

元営林署職員の橋本光男さんと、利用者小嶋良一さん、田中将也さんで木を伐りだし、薪を割ります。真夏の炎天下の中でも、冬の雪深い時でも、一年を通して作業を行います。木曾の寒い冬を暖かく過ごせるのも、こうした方々のおかげなんです。

利用者の小嶋さんは「新事業は自ら志願して就きました。毎日仕事楽しいです」と話します。小嶋さんも田中さんも率先して仕事をするので、橋本さんも大助かりだそうです。

今年は特に注文が早く、9月から3月まで30回もお客さんに薪を届けたそうです。「直接届けに行くことで、使ってくれる人の顔が見られるので、また励みになる」と答えてくれました。





義仲の菩提寺である徳音寺は昔、義仲が母小枝御前を葬った柏原寺といわれるお寺だった。史学会行事の研修旅行では、和尚さんの許しがあれば、普段見ることのできないお堂の中を拝観することができる。

木曾義仲史学会

◎入会の方は、松原重雄又は事務局担当千村清文まで

【本部】木曾郡木曾町日義140

☎0264-26-2668 (松原)

【事務局】松本市波田5904-5

☎080-7715-6304 (千村)

★義仲の生涯を知りたい方は、「義仲館」

へ訪れるか、『義仲史学会』HPで検索

<http://angl.co.jp/shigakukai.html>



よく「天皇に弓を引いた国賊」など悪者に書かれている義仲だが、しかし本当に悪者なのか？「物語の中でなく、真の義仲を知りたい！」研究団体として正しい義仲像を語れるようにとの田屋先生の熱い想いが会の原動力だった。

二代目会長は故今井弘幸さん。三代目会長を担う松原さんは、発足から今年で20周年の会を支え、活動の円滑な運営のための手配など重要な任務に携わっている。

史学会の目指す方向

「大河ドラマ化を目指したい。私が心揺さぶられる場面は、義仲と今井兼平の最期だね。兼平が主君を守る誠を貫いたことに感動する。それと、義仲と巴御前。男女の域を超えて強い絆で結ばれていることにも、こみ上げてくるものがある。歴史を学ぶって面白い」

『創立二十周年記念行事』6月2日(土)午後1時より 林昌寺にて開催



木曾義仲史学会 会長
松原 重雄 さん

木曾路人名録

木曾町日義 発

木曾町日義宮ノ越地区は、木曾義仲縁の地。義仲を弔うお祭り「らっぽしよ」は夏の風物詩にもなっている。木曾義仲史学会の三代目会長の松原重雄さんは、この地の出身だ。しかし、幼少の頃は義仲の事など知らず、「徳音寺を遊び場にして悪戯をしては、よく和尚さんに怒られたよ(笑)」。大きくなつてから有名な歴史上の人物だと知った時は驚いたそう。義仲と同じく、松原さんも木曾の自然豊かな土地でのびのびと育った一人だ。

義仲史学会とは

木曾義仲に関する資料館「義仲館」の建設にも貢献した故田屋久男さんが、全国に130名の会員を持つ組織として、平成11年7月に創立させたのが木曾義仲史学会だった。





木曽路
クラフト
Kisoji Craft

夢がカタチになる場所。
ぬくもりある鉄の世界。

鍛冶工房
ギャラリー風の谷
山田貞夫さん



ギャラリー風の谷 ★オーダーメイドも可能
木曽町開田高原末川5015 ☎0264-42-3399
<http://www.gallery-kazenotani.com/>

飼犬「かい」は熊本地震の被災犬。山田さんが飼育を引き受け一緒に暮らしている。



「このままでほんまええんか？」
出会いもあった。寺社仏閣の建築に使う「金物」を作る鍛冶職人。「ふいごで熱した鉄を金床の上で打つ」鉄細工の原点を目の当たりにして、「これや！」心のモヤモヤが一気に晴れたそう。

コンピューターではなく自らの勘と手が生み出す鉄加工の原点へ。山田さんは製作所の仕事を弟さんに譲り、かねてより趣味の釣りで何回も訪れ、地域に知り合いもできていた開田高原に移住したのだった。それから20年の歳月が流れた。

「風の谷」は村の鍛冶屋さんでもある。「くわの先端の角度を背丈に合わせて変えてほしいというお婆ちゃん頼みに応じたり、動かなくなった農機具を修理したり…お代？その代わりにワラビや白菜がどうさり！嬉しいよね。ここに来て良かった。」

風の谷ギャラリーの作品達。素材は硬い鉄なのに、どれも印象が柔らかい。「ここは私の夢の発想が現れた場所。こういうのを考えていると、ほんま毎日が楽しいですね。」

開田高原の髭沢集落の奥に、鍛冶職人山田貞夫さん(74)の工房兼ギャラリー「風の谷」がある。

「ほらこの色、綺麗でしょうー」と工房で作業中の山田さんから声をかけられ覗き込みむと、バーナーで焼かれた鉄板の表面が、青から紺への美しいグラデーションに彩られていた。

「熱し方や叩き具合で鉄がどう変わっていくかは体がよう覚えてます。それは心配ないんやけど、問題はいかに形を生み出すかですわ。」

生まれ故郷の言葉だ。滋賀県で生まれ、小学生からは京都で育った。学校を出てすぐ鉄工所で働き鉄加工の技術を覚え、さらに独学で磨いた。

20代半ばにして自分の製作所を構えると、機械のオートメーション化を進める時代のニーズにも合わせ、社員を抱え、製作所を懸命に育てた。しかし、50歳が道の先に見え始めた頃、山田さんはふと立ち止まったそう。



CHALLENGE BADMINTON!

夕方の体育館の中に、選手たちの掛け声とシャトルの音が鳴り響く。蘇南高校生はこの日夜9時半まで練習だ。常に男女ともにインターハイに出場を果たす、バドミントンの強豪校。その強さから、南木曽町はもちろん、伊那市、駒ケ根市、中津川市から来る部員もいる。

「南木曽ジュニアバドミントンクラブ」に所属する小中学生も、数々の成績を収めてきている。高校生の外部コーチを務める松井さんは、「南木曽町のバドミントンが今日あるのは、先輩方が作り上げた母体があるからです」と語る。クラブの創立は今から33年前。コーチも、現役選手も、その保護者もここからスタートした人が多い。

女子キャプテンの青木さんは、「わたしも小さい頃から、クラブに所属しており、今は自分達が後輩に教える番となり

ました。今思えば、忙しい時でも指導してくださった先輩方に、感謝しています」と話す。練習指導は代々、上から下へ脈々と引き継がれている。常に感謝の気持ちを忘れない。大事なことも引き継がれている。仕事終わりに指導するコーチ、お弁当を作ってくれる保護者の方々。皆で、夢や目標を応援している。

松井コーチにモットーを伺うと、「一所懸命を当たり前にすること。誰も見ていないところで手を抜かない。誰と組んでも一所懸命にすること」と教えてくれた。コート一面一面を歩いて見ながら、熱く指導する。

また、森コーチは、「バドミントンが出来る環境が当たり前だと思わないように、感謝の気持ちを持って練習に取り組んでほしい」と語る。

次の目標は
長野県で団体優勝!
そして、インターハイ出場!



ゆきのり
神田 元憲さん

男子キャプテン(高校3年生)
伊那市出身。国体出場経験あり。

目標は県で優勝!
男女共にインターハイ
ベスト16に入ること!



ゆうな
青木 結那さん

女子キャプテン(高校3年生)
南木曽町出身。

南木曽ジュニアバドミントンクラブ

毎週金曜日18時半から、育成クラスを行っています。
まずは体験からどうぞ!

facebook @nagisojrbad
問 森 英知 ☎090-8327-6686 ✉nagisobad@gmail.com



蘇南高校
×
南木曽ジュニア
バドミントンクラブ





お客さまの笑顔のために!

4月より 惣菜広場 真々心家 夜の部 スタート!!

「地山千笑」木曽の山に千の笑顔が集まる場所として、町の活性化に繋げていく新生・大澤商店誕生です! 鮮魚とお惣菜が自慢の大澤商店だからこそできる、出来立てのアツアツ手づくりのお惣菜や、食材本来の美味しさをお客様にご提供します!

★お酒も飲みます!
★宴会予約も承ります!

① 17:00~22:00 (仮)
② 休日・月曜日 <席数 約25名>



代表取締役 大澤 聡さん



移動販売車 店長
藤原 篤弥さん

スーパーまでの足がないという方のために、町内の移動販売も行います。多い時で1日に約50名もお客さんが見えます。



「惣菜広場 真々心家」の名前には、「ママの心・ママの台所・真心」が込められています。人気の手づくりお惣菜も、ママさん達が毎日作っています。

大澤商店の創業は昭和28年。大澤さんのお祖父さんが魚屋を営んだことから、大澤商店の歴史が始まります。今も変わらぬ店一番の自慢は、名古屋の市場で仕入れる鮮魚です。お客さんも「昔からお魚を買うなら、おさわさん!」と言うほど、長年地元の人々に愛され続けています。

青果は地元や信州産をメインに仕入れていきます。上松の特産品である上松町特産品開発センターの味噌やえごま油・えごまドレッシングもあります。

「お客さんの中には、おさわを自宅の冷蔵庫代わりに毎日お店に来てくれる人もいます」と話すのは惣菜部リーダーの原さん。買い溜めはしないで、その日欲しい物を買って来てくれる方たちの存在は、「おさわ」が旬と新鮮さで選ばれている証拠ですね。

mise-mise
木曽の魅せ店

上松町・駅前通り
大澤商店
(スーパーおさわ)

☎ 0264-52-2021

FAX 0264-52-4769

営 9:00~19:00 休 日曜日

木曽郡上松町駅前通り1-33

<http://sp0038.com/>





平成30年
3月場所

御嶽海関 取組結果

初日	○ 掬い投げ	前頭二枚目 荒鷲
二日目	○ 寄り倒し	前頭二枚目 宝富士
三日目	● 叩き込み	前頭筆頭 遠藤
四日目	○ 押し出し	小結 逸ノ城
五日目	○ 押し出し	前頭筆頭 玉鷲
六日目	● 押し出し	前頭三枚目 貴景勝
七日目	○ 押し出し	小結 千代大龍
中日	● 肩透かし	関脇 栃ノ心
九日目	● 掬い投げ	前頭三枚目 琴奨菊
十日目	● 寄り倒し	前頭四枚目 松鳳山
十一日目	● 寄り切り	前頭五枚目 千代丸
十二日目	● 下手投げ	前頭四枚目 正代
十三日目	○ 叩き込み	前頭六枚目 北勝富士
十四日目	● 突き落とし	大関 高安
千秋楽	○ 浴せ倒し	大関 豪栄道

次場所はきっと勝ち越した! 頑張れ! 御嶽海関!

と
思
い
ま
す。」

場
で
稽
古
し
て
い
き
た
い

躍
で
き
る
よ
う
、
こ
の
練
習

あ
る
の
で
そ
う
い
っ
た
場
で

も
ら
え
て
う
れ
し
か
つ
た
で
す。

伝
統
あ
る
相
撲
部
で
す
か
ら、

こ
れ
か
ら
イ
ン
タ
ー
ハ
イ、
国
体
と

肉
な
ん
じ
ゃ
な
い
か
と
思
い
ま
し
た。

と
も
貴
重
な
経
験
を
さ
せ

「
当
た
っ
た
瞬
間
に
跳
ね
返
さ

れ
る
よ
う
な
感
じ
で、
体
は
大
き

い
ん
で
す
け
ど、
中
身
は
全
部
筋

肉
な
ん
じ
ゃ
な
い
か
と
思
い
ま
し
た。

と
も
貴
重
な
経
験
を
さ
せ

「
当
た
っ
た
瞬
間
に
跳
ね
返
さ

れ
る
よ
う
な
感
じ
で、
体
は
大
き

い
ん
で
す
け
ど、
中
身
は
全
部
筋

肉
な
ん
じ
ゃ
な
い
か
と
思
い
ま
し
た。

と
も
貴
重
な
経
験
を
さ
せ

「
当
た
っ
た
瞬
間
に
跳
ね
返
さ

れ
る
よ
う
な
感
じ
で、
体
は
大
き

い
ん
で
す
け
ど、
中
身
は
全
部
筋

肉
な
ん
じ
ゃ
な
い
か
と
思
い
ま
し
た。

と
も
貴
重
な
経
験
を
さ
せ

「
当
た
っ
た
瞬
間
に
跳
ね
返
さ

れ
る
よ
う
な
感
じ
で、
体
は
大
き

い
ん
で
す
け
ど、
中
身
は
全
部
筋

肉
な
ん
じ
ゃ
な
い
か
と
思
い
ま
し
た。

と
も
貴
重
な
経
験
を
さ
せ

「
当
た
っ
た
瞬
間
に
跳
ね
返
さ

れ
る
よ
う
な
感
じ
で、
体
は
大
き

い
ん
で
す
け
ど、
中
身
は
全
部
筋

肉
な
ん
じ
ゃ
な
い
か
と
思
い
ま
し
た。

と
も
貴
重
な
経
験
を
さ
せ

「
当
た
っ
た
瞬
間
に
跳
ね
返
さ

れ
る
よ
う
な
感
じ
で、
体
は
大
き

い
ん
で
す
け
ど、
中
身
は
全
部
筋

肉
な
ん
じ
ゃ
な
い
か
と
思
い
ま
し
た。

と
も
貴
重
な
経
験
を
さ
せ

「
当
た
っ
た
瞬
間
に
跳
ね
返
さ

れ
る
よ
う
な
感
じ
で、
体
は
大
き

い
ん
で
す
け
ど、
中
身
は
全
部
筋

肉
な
ん
じ
ゃ
な
い
か
と
思
い
ま
し
た。

と
も
貴
重
な
経
験
を
さ
せ

「
当
た
っ
た
瞬
間
に
跳
ね
返
さ

れ
る
よ
う
な
感
じ
で、
体
は
大
き

い
ん
で
す
け
ど、
中
身
は
全
部
筋

肉
な
ん
じ
ゃ
な
い
か
と
思
い
ま
し
た。

唯の女子部員、神山智恵さん
も男子部員に負けない、気迫
の練習を見せていました。

主将・奥野博仁君も
胸を借りた一人。

きには、春場所を終えたばかりの御嶽海関も駆けつけ、後輩たちにエールを贈り、稽古をつける場面もありました。自らの背中を追ってくる頼もしい後輩たちに、今後とも闘志溢れる姿を見せ続けてくれるはずですよ。



御嶽海関の出身校木曾青峰高校の相撲部では、この春、新たな練習場が完成し、相撲に青春をかける部員の皆さんが、思いも新たに日々稽古に励んでいます。

旧山林高等学校時代から相撲部は強豪校として知られ、多くの先輩が大会でも名を刻んできました。「木曾の相撲は強い!」それを証明するかのよう活躍してくれている御嶽海関。高校在学時代には、大道久司として、国体少年の部3位という高成績も収め、その後の活躍に繋がる基礎を磨きました。

これまで使用してきた練習場は老朽化が進み、部員たちの鍛錬を支えた土俵も、経年により荒れてきていたそうです。そこで、木曾青峰高校開校10周年記念事業の一環として、今回新練習場が整備されました。

3月28日に行われた土俵開



ウチの子イチャ番!

自慢のペット紹介します



南木曽町
岩田清美さん家の
マリーちゃん(♀)

お腹が空いた時の
おねだりポーズです♡
この姿勢で1分くらいは
大丈夫です♡

王滝村
くろみ沢旅館さん家の
看板犬
ゆきちゃん(♀)

旅館前でお客さんをお出迎えした後、
館内までご案内
してくれます♪



自慢のわんちゃん・ねこちゃん・小鳥ちゃんなど
可愛い写真と、ほっこりエピソードをお寄せください!

メール
info@kiso-jin.com



高坪守男『解説 木曾義仲』
A5版 216ページ 定価 1,500円(税別)

義仲ってどんな人?
どんな人生を送ったの?

名前は知っているけど、何をした人物か
分からない。教科書では教えてくれない
義仲の、真実の姿、に迫る一冊です。



道の駅
やま路書店
ブックガーデン
YAMAJI
義仲館にて
好評販売中!

著者/高坪守男
☎0264-23-2823

木曾義仲史学会推薦図書

第13回 SUMMER CAMP in 玉林院

期間
7/25(水)～27(金)
【2泊3日】

対象 小学1年生～
小学6年生(定員60名)

参加費 7,500円

★宗教上の制約が無ければ、どなたでもご参加
できます。朝のお勤め等があります。

お寺で集中!
夏休みの宿題

朝のおつとめ
坐禅

みんな一緒に
夏の楽しい
思い出を作ろう!

赤沢自然休養林で
森林鉄道乗車&川遊び

お申し込み等詳しくは
玉林院まで
☎0264-52-2074

ぜひ、
ご投稿ください!!



皆さまからのお便りをお待ちしております!!

お便りやイラストをご投稿くださる方は、メールまたはファックス、または本誌付属のアンケートはがきにてお送りください。

メール info@kiso-jin.com FAX 0264-24-0117

★ねざめ亭に直接お持ち込みいただいてもOKです!

お便りを送っていただいた方の中から抽選で

『お土産セレクト』をプレゼントします!!

※当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。



〈キトリ〉

Kisojin 読者アンケート

- 今号のKisojinの中で興味を惹かれたページを教えてください
※複数回答OK

- 『Kisojin』を見て、実際に行った事があるお店やイベント等がありますか?

・はい ・いいえ

「はい」の方は詳しく教えてください。 ※複数回答OK

- 今後『Kisojin』で取り上げて欲しい記事はなんですか?

住所	〒				
	TEL - -				
氏名				性別	男・女
年齢	10歳代 60歳代	20歳代 70歳代	30歳代 80歳代以上	40歳代	50歳代
職業	1. 学生 2. 会社員 3. 自営業 4. 専業主婦(夫) 5. フリーター 6. 無職 7. その他の職業()				

★ご協力ありがとうございました!

kisojin vol.13

← 左記のはがきに必要事項をお書きの上、郵送またはFAXください。
※郵送の場合はキトリ線で切り離し、お手数ですが62円切手を貼ってご投函ください。
FAX 0264 - 24 - 0117 ※FAXの場合はキトリは不要です。
※お預かりした個人情報は、情報誌『Kisojin』の編集以外の目的には、使用しないことをお約束します。

〈キトリ〉

木曾人さんいらっしゃい!!

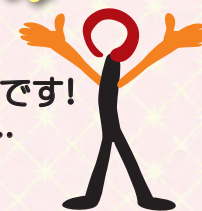
読者のページ

皆さまからのお便りをゆる〜く紹介するコーナーです!

日常のコト・旅の思い出・Kisojinの感想…

なんでも お寄せください!!

メール info@kiso-jin.com FAX 0264-24-0117



- ★ いつも楽しみにしています! 郡内でこんなお店もあるとか、行ってみようか…という気持ちになります。
(南木曾町Hさん、女性)
- ★ ドライブを楽しみながら立ち寄れるお店も、今後紹介していきますね。
(大桑村Mさん、女性)
- ★ 12号の『木曾路人名録』で紹介されていた巾着さんが村長を勤める「美しき里わんぱく村」に行きたいです。木曾谷で楽しく農業をやっている人を紹介してほしいです。
(大桑村Mさん、女性)
- ★ 田畑で汗を流す皆さんの姿は、絵になるんですよ。
(大桑村Mさん、女性)
- ★ 仕事で木曾に訪れる事があり、休日に楽しそうな情報がないかKisojinを読んでおります。自転車の良いコースを紹介してください。
(中津川市Kさん、男性)
- ★ 自転車で休日散策…いいですね。今度コースをチョイスしてみますね。
(中津川市Kさん、男性)
- ★ 春、南から北へまるで狼煙の様に桜の花が。秋になれば北から南へ…その風景を楽しむのが好きです。
(南木曾町Tさん、女性)
- ★ 新コーナーの『風と光の道へ…』今後も、楽しみに!
(南木曾町Tさん、女性)

参加者募集!

アーユルヴェーダ・イアアート・シルバージュエリー等のスクールの講師が集まり、木曾町で体験会を開催します。学ぶ喜び・ときめきを体感できる一日に、ぜひあなたもお出かけください!

『スクール体験 木曾GAKUSYA-学舎-』

5月13日(日) ①10時〜 ②13:30〜 会場:木曾町文化交流センター

予約制ですので、まずはお問い合わせを!

TEL 0265-81-4082(担当:赤塩) メール info@rakaposhi-c.com

オシャレな
木製の楯を頂戴しました！
とっても木曽人向きの
副賞だと思いませんか？



**頂きました！
「信州おもてなし大賞」奨励賞！**

信州への来訪者に対し「おもてなし」の向上に取り組み団体を長野県が表彰する「第5回信州おもてなし大賞」の奨励賞を一般社団法人木曽人が受賞しました。

受賞理由の一つとしてあげて頂いたのが、情報誌『Kisojin』が地域の魅力や木曽に暮らす人ひとりひとりの魅力を発信し続けていることでした。

今までの号に登場していただいた木曽人の皆さん、広告で応援してくださっているスポンサーの皆さん、賛助会員の皆さん、そしてご愛読いただいている皆さんのおかげで頂いた賞です。ありがとうございます！これからもどうぞよろしくお願い致します。



受賞者の皆さんと

<http://www.omotenashi-nagano.net/>



3月20日授賞式。阿部守一長野県知事より盾を授与される小林代表。

編集室便り



Kisojin13号をお届けします。今までの号と様子が変わり驚いた方もいらっしゃるかと思います。そう、「両開き」なのです。片側は今まで通り、木曽に生きる人や暮らしにスポットライトを当てた「かお顔力オ編」。一方くるとひっくり返した反対側は、木曽路の自然や史跡、また季節のイベント等観光客の皆さんにとっても使える情報をお渡しできれば、という「観光編」です。この情報誌を磨いていくため、今後もリニューアルはしていきますが、「木曽人の魅力こそ、木曽のおもてなしの原点」というコンセプトは今までと変わりません。

Kisojin — Vol. 13 —

2018年 4月発行

編集・発行 一般社団法人 木曽人
〒399-5607 長野県木曽郡上松町大字小川寝覚2409
TEL: 0264-24-0116 FAX: 0264-24-0117
E-mail info@kiso-jin.com
印刷・デザイン 山田印刷株式会社

これからも私たちの活動に、ぜひご協力ください!!



一般社団法人
木曽人
代表 小林 夏樹

賛助会員としてご加入いただける方は
右記電話・メール等でお問い合わせ
ください。多数口大歓迎!!

TEL 0264-24-0116
FAX 0264-24-0117
E-mail info@kiso-jin.com

個人会員 1口 5,000円～
法人・団体会員 1口 10,000円～

詳しくはWebで!
<http://www.kiso-jin.com>

振込先: 長野県信用組合 木曽支店 店番号078 口座番号 普通8285968 シャ)キソジン 一般社団法人木曽人
八十二銀行 上松支店 店番号452 口座番号 普通 246135 シャ)キソジン 一般社団法人木曽人

※お預かりした個人情報、情報誌『Kisojin』の編集以外の目的には、使用しないことをお約束します。

FAX 0264 - 24 - 0117

※FAXの場合は
キリトリは不要です。

→ 右記のはがきに必要事項をお書きの上、郵送またはFAXください。
※郵送の場合はキリトリ線で切り離し、お手数ですが62円切手を貼ってご投函ください。

〈キリトリ〉

郵便はがき

3 9 9 - 5 6 0 7

62円切手を
お貼りください

木曽郡上松町大字小川寝覚2409
一般社団法人 木曽人

木曽をもっと元気にする情報誌

Kisojin 編集部 行

〈キリトリ〉

●ご意見・ご要望など、何でもお書きください!



あなたも木曽人 わたしも木曽人
吉例! 顔見世!

kisojin 〈かお 顔 カオ編〉の表紙からご覧ください ▶

木曽に生きる人々や暮らしにスポットライトを当て
あんな「顔」、こんな「顔」、を、いっぱい紹介します!
全国でも例がない!? 地域に暮らす人々の「顔」が主役の情報誌です!

前
載
り
た
い
と
う
な
大
歓
迎
で
す
!!

kisojinサポーター(賛助会員)も随時募集中です! 色々なカタチで kisojin にご参加ください!

